

担 当	職業安定部	職業安定課
	課長	茅根 仁始
	課長補佐	平塚 芳久
	電 話	029-224-6218

—高校新卒者3,801人が新社会人に！ 就職率は94.1%—  
～ハローワークは引き続き就職希望者の支援を行います～

茨城労働局は、平成22年3月末現在における高校新卒者の求人・求職・就職状況を取りまとめた。その概要は以下のとおりである。

(高校)

1. 求人数

・県内求人数は前月より44人分増えて4,875人となったが、前年同月(8,594人)に比べ43.3%の減少となった。

2. 求職者数

・求職者数は前月より52人減少し4,040人(男子2,317人、女子1,723人)となった。前年同月(4,904人)に比べ17.6%の減少となった。

3. 求人倍率

・県内求人倍率は1.21倍と前年同月(1.75倍)に比べ0.54ポイント低下した。

4. 就職者数及び就職率

・就職者数は前月より157人増加し、3,801人(男子2,220人、女子1,581人)となった。就職率は94.1%(男子95.8%、女子91.8%)となり、前年同月(95.5%)を僅かに下回った。

・12月から2月まで8会場で開催した就職面接会により、延べ430人が内定し、そのうち2月の面接会の内定者は75人に上った。

(ハローワークにおける今後の取り組み)

・ハローワークに高卒就職ジョブサポーターを19名配置し、各学校と連携し、学校訪問やハローワーク窓口において就職希望者一人ひとりに対してきめ細かな支援を実施。※増員(平成21年度11名)

・求人情報や職業訓練情報について、学校や就職希望者に対して、ハローワーク窓口、電話、ダイレクトメール等により迅速に情報提供。

①求人開拓：各ハローワークに配置している求人開拓推進員を活用し、過去に求人申し込みのあった事業所など潜在的な新卒者採用ニーズの掘り起こしや一般の方を対象とする求人からの探索など、一人ひとりのニーズを踏まえた求人確保する。

②正規雇用へのステップ：若年者等トライアル雇用求人、実習型雇用求人などを活用し正規雇用を目指す。さらに、新たな制度である「新卒者体験雇用」について、一人ひとりに適した求人を開拓し正規雇用を目指す。

③職業訓練受講：公共職業訓練のほか新たな制度である「未就職卒業生基金訓練」等の受講により、ビジネスマナーをはじめITやものづくりの基礎などスキルを習得し就職実現。

- 1 本調査は学校・公共職業安定所の紹介を希望する生徒の状況を取りまとめたものである。
- 2 平成22年3月高校新卒者の選考・内定開始期日は、文部科学・厚生労働両省により次のように決められている。開始時期：平成21年9月16日以降

平成22年3月新規学校卒業者需給状況

平成22年3月末現在

茨城労働局職業安定課

高校		19年 3月卒	20年3月卒		21年3月卒		22年3月卒	
				対前年比		対前年比		対前年比
求人 数	県内	8,426	8,848	5.0	8,594	▲ 2.9	4,875	▲ 43.3
	県外	4,748	7,038	48.2	4,618	▲ 34.4	2,502	▲ 45.8
	合計	13,174	15,886	20.6	13,212	▲ 16.8	7,377	▲ 44.2
求 職 数	男	2,969	2,945	▲ 0.8	2,875	▲ 2.4	2,317	▲ 19.4
	女	2,157	2,189	1.5	2,029	▲ 7.3	1,723	▲ 15.1
	計	5,126	5,134	0.2	4,904	▲ 4.5	4,040	▲ 17.6
就 職 数	男	2,925	2,907	▲ 0.6	2,809	▲ 3.4	2,220	▲ 21.0
	女	2,071	2,101	1.4	1,872	▲ 10.9	1,581	▲ 15.5
	計	4,996	5,008	0.2	4,681	▲ 6.5	3,801	▲ 18.8
求人 倍率	県内	1.64	1.72	0.08	1.75	0.03	1.21	▲ 0.54
	合計	2.57	3.09	0.52	2.69	▲ 0.40	1.83	▲ 0.86
就職率		97.5 %	97.5 %	0.0 ポイント	95.5 %	▲ 2.0 ポイント	94.1 %	▲ 1.4 ポイント